



若者が定着できる
地域にしたい

Hideki Sakai
酒井 英樹 さん

国東市国東町、42歳。国東市商工観光課主査。1992年に入庁し、福祉事務所などを経て現職。国東市のPRキヤラを選びたい。



送った人が喜ぶ物
作りたい

Shinobu Yamaguchi
山口 しのぶ さん

国東市国東町、41歳。シタケ生産農家。夫と2人で2004年に就農。「送った人はもちろん、送った人が喜んでくれるシタケ作り」を心掛けている。



ロングトレイルを
整備したい

Katsuyuki Tokumaru
徳丸 勝幸 さん

国東市武蔵町、48歳。大分航空ターミナル事業部施設管理課担当課長。国東半島筆道ロングトレイル準備委員会の会員などでもある。



犬は無限の可能性を
秘めている

Tomohiro Matsubayashi
松林 智宣 さん

国東市国東町、34歳。DogBloomオーナートリマー。ペットフード開発で今年の国東ビジネスプランコンテスト「情熱半島」にさき未来企業賞を受賞。



一面全て食べられる
花畑をつくりたい

Soki Shiraishi
白石 創紀 さん

福岡県出身。24歳。畑ディレクター、映像作家。テレビ番組のディレクターとして活躍した後、1次産業に魅力を感じて国東町で就農。



修正鬼会で
地元産品を売ろう

Eiko Takano
高野 英子 さん

国東市国東町、47歳。海喜莊女将。大学卒業後1年間「築地大学」でおかみの見習いをして、実家に戻って家業を継いだ。2人の子の母でもある。



空港がある
メリットを生かして

Katsuyuki Mori
森 勝之 さん

大分市出身、44歳。1991年に九州旅客鉄道入社。2010年にJR九州ファーム大分代表取締役社長に就任。農業ファームの今後が気になる。



「くにさき便」で
地域活性化を

Kazuma Tsuru
都留 一真 さん

国東市武蔵町、39歳。山梨県立農業大学校を卒業し、1995年に就農。武蔵町でブドウ農家を営む。消費者のニーズを踏まえ、種無しブドウを開発。



外に魅力発信する
仕組みが大事

Tomonori Kiyosue
清末 知規 さん

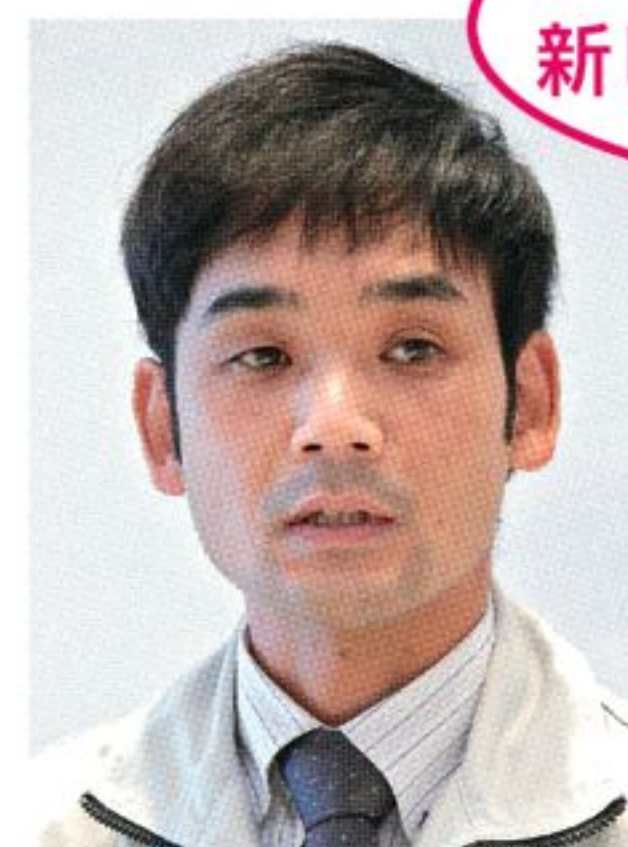
国東市国東町、33歳。国東市産業創出課企業誘致係主査。1999年入庁。税務課、総務課、工業振興課、商工観光課などを経て現職。



地元の魚を
地元の人に
食べてもらいたい

Hideki Emoto
江本 英樹 さん

国東市国東町、37歳。黒漁協国東支店青年部長。毎月2回、地域活性化のために朝市を開催。直接交渉で値段を決めるなど取り組みがユニーク。



伝承継いで
新しい価値観を創造

Masayuki Imatomi
今富 正幸 さん

国東市国東町、36歳。東京経済大学を卒業後Uターン。建築士、古民家鑑定士。地域おこし団体「国東活性化委員会」を設立、国東を盛り上げる。



いろんな人と
つながっていこう

Hiroyuki Munaoka
宗岡 博之 さん

1996年大分合同新聞入社。政治部、社会部、宇佐支局、別府支社などを経て日付支局長。39歳。国東市のエネルギーに圧倒された。今後が楽しみ!



国東の入り口と
出口をつなごう

Tomonori Hoashi
帆足 朋成 さん

1991年大分合同新聞入社。経済部、日田支社、文化科学部を経て同部次長。45歳。多様な地域資源を生かした創造・創出の可能性を感じた。



いろんなアイデアで
未来が見えた

Manabu Takano
高野 学 さん

1993年大分合同新聞入社。整理部を経て同部次長。42歳。国東を良いまちにしたい。という熱い思いを感じた。まさに情熱半島。

総合アドバイザー	総合コーディネーター
Shuji Tanaka 田中 修二 さん 京都市出身、44歳。大分大学教育福祉学部准教授。成城大学大学院文学研究科美学・美術史専攻、博士(美術)における「中央」と「地方」の関係が気になる。	Hiroki Shimokawa 下川 宏樹 さん 1989年大分合同新聞入社。社会部、日付支局、整理部などを経て紙面デザイン室長。45歳。国東を思う熱い魂と、意欲のレベルの高さを感じた。

総括会議の様子は12月21日(金)の朝刊をご覧ください。

ウェブ <http://www.oita-press.co.jp> スマホ <http://www.oita-press.co.jp/h-come/>

“陸の孤島”だから残った文化

大分合同新聞社が、「地域や人々とのつながりを大切にし、長期的なビジョンを共有しながら一緒に地域の未来をデザインしたい」との思いでスタートさせたプロジェクト・ミライデザイン会議「ハビカム」。第5弾の国東市編が12月1日、くにさき総合文化センター(アストくにさき)などであった。大分空港が立地し空の玄関口であるとともに、六郷満山の豊かな文化が息づく国東市。将来を担う若手リーダーと同世代の大分合同新聞社員らが、分科会と総括会議を通して白熱した議論を交わした。「1次産業(コーディネーター/宗岡博之)」、「観光資源(コーディネーター/高野学)」、「創造創出(コーディネーター/帆足朋成)」の3分科会にはそれぞれ、関連する現場で活躍する若手リーダーが4人ずつ出席。外部アドバイザーやコーディネーターの記者と共に地域の未来について語り合った。分科会の内容をテーマごとに紹介する。総合アドバイザーは大分大学教育福祉学部准教授の田中修二氏。総合コーディネーターは下川宏樹・大分合同新聞社紙面デザイン室長。

主催/大分合同新聞社 共催/国東市 国東市商工会 協賛/国立大学法人 大分大学 (株)大分銀行 豊島酒造(有) (株)NTTドコモ九州大分支部 日本たばこ産業(株)熊本支店

大分銀行では、環境問題に配慮した経営への取り組みを行う企業の皆さまを対象とした、

「エコ私募債」の引き受けを実施しています!

平成23年8月から平成24年9月の間に、以下に掲載する企業の皆さまの発行する社債を引き受けました。

株式会社 サンオブサン・エージェンシー	新日本緑地株式会社	株式会社 タイセイ	株式会社 地域科学研究所	株式会社 鳥繁産業	中津鋼管工業 株式会社
株式会社 ホンカワ	有限会社 マルゴ水産	宮崎産業海運 株式会社	ムサシ工業 株式会社	モバイルクリエイティブ 株式会社	(表示: 五十音順)